

2023 年度政務活動費の収支報告書と領収書の公開について

2024 年 7 月 1 日
日本共産党名古屋市議団

名古屋市会は 7 月 1 日から、2023 年度の政務活動費の収支報告書および領収書の公開を行いました。日本共産党名古屋市議団は昨年度に引き続き、主な支出内容、政務活動費報告書（調査・研究報告書）を公開します。概要は次の通りです。

1. 収支の概要

2023 年度は、支給額 18,500,063 円（利息含む）に対し 17,909,393 円を支出し、市に 590,670 円を返還します。

2. 支出等の主な特徴

（1）執行率について

2023 年度の政務活動費の執行率は 96.8%です。前年度の執行率は 76.4%でした。

（2）調査研究に係る経費

調査研究に係る支出のうち、主にアンケート調査経費やヒアリング等に係る交通費・駐車代を「調査研究費」に、調査研究のための資料の購入費を「資料購入費」、議員の調査研究・広報・資料作成を専任で補助する政務活動補助員の人件費を「人件費」として処理しています。

2023 年度は、隔年実施の市政アンケート調査用後納郵便代や資材費購入のほか、相生山緑地の現地視察および当局レク、視覚障害者と一緒に中区交差点の視察、起訴猶予処分を受けた人の福祉的支援を行う NPO からのヒアリング、中小業者団体との懇談などを行いました。

（3）広聴広報費

市議団ニュース、議員個人ニュース（用紙代のみ）、市議団ホームページ運営経費（90%按分）等に支出しました。

（4）要請陳情活動費

学校給食費無償化を国の責任で行うよう、文部科学省及び内閣府と交渉しました。

3. 党市議団の政務活動費にかかわる情報公開について

（1）日本共産党市議団は、収支報告書・主な支出内容、領収書に加え、視察や研修などの報告書を自主的に議長に提出し、市民が閲覧できるようにしています。

（2）日本共産党市議団のホームページでは、収支報告書・主な支出内容とともに出納簿を公開しています。また、ご連絡いただければ市議団控室で領収書や視察・研修などの報告書を閲覧していただくことができます（電話 052-972-2071）。

4. より開かれた議会活動をめざし改革を前進させます

政務活動費の公開に関して名古屋市議会は、収支報告書は市ホームページで公開していますが、領収書についてはいまだに公開していません。政務活動費支出の透明性を確保するために、日本共産党市議団は今年 6 月、他の少数会派と共同で、領収書の速やかな公開を議長に申し入れています。

日本共産党市議団は引き続き、領収書の早期公開や「使途」の厳格化など政務活動費支出の透明性確保、市民に開かれた議会の実現に全力を尽くす決意です。

以上